

第10回みやぎ児童・生徒「木工工作」コンクール本審査出典作品一覧

平成29年9月20日

低学年（1～2年生）の部 [出典：14作品]

No.小低14：気仙沼市立松岩小学校2年生 細川 瑞歩（ほそかわ みずほ）

作品名：「木のいえ」

作品の説明：えだを拾ってやねにしました。ドアを開けることができます。



県知事賞

No.小低13：気仙沼市立津谷小学校2年生 米倉 秀亮（よねくら しゅうすけ）

作品名：「とまっているトンボとのぼっているカタツムリ」

作品の説明：トンボの羽をバランスよくつけるのが難しかったです。カタツムリの目をつけるのを頑張りました。トンボとカタツムリが上手にできたので、よく見てほしいです。



教育長賞

No.小低11：東松島市立鳴瀬桜華小学校1年生 武田 颯介（たけだ そうすけ）

作品名：「ツリーハウス」

作品の説明：木を山から拾ってきてガスバーナーで焼き，組み立て方を工夫して作りました。作るのが大変だったけど，おもしろかったです。



教育長賞

No.小低8：栗原市立高清水小学校2年生 萩原 渉空（はぎわら ほうく）

作品名：「木のトラック」

作品の説明：ななめの線で切るのがむずかしかったです。やすりでがんばってけずりました。荷台にはティッシュボックスが，まどのところにはリモコンが入ります。



宮城県木材同友会会長賞

No.小低4：仙台市立向山小学校1年生 園部 ジェホ（そのべ じえほ）

作品名：「せんすい ひこうき」

作品の説明：空を飛ぶ宇宙船をイメージして，木の組み方を工夫して作りました。



宮城木材文化ホール運営委員長賞

No.小低5：加美町立鳴瀬小学校1年生 工藤 海翔（くどう かいと）

作品名：「トラクター」

作品の説明：じじは赤いトラクターだけど、ぼくはこんなカラフルなトラクターに乗りたいな。

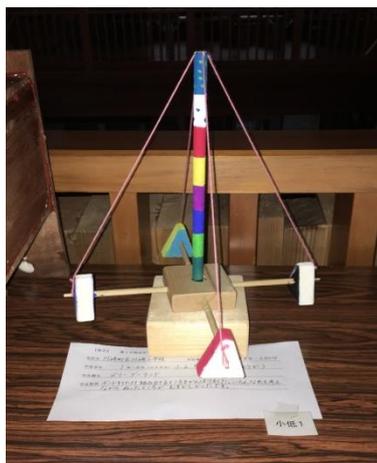


宮城県木材協同組合長賞

No.小低1：川崎町立川崎小学校1年生 小山 悠河（おやま ゆうが）

作品名：「メリーゴーランド」

作品の説明：ポンドを付けて組み立てるところをがんばりました。いろんな色を考えながらぬったところがむずかしかったです。



No.小低2：白石市立深谷小学校2年生 鈴木 響（すずき ひびき）

作品名：「海のポスト」

作品の説明：自分のゆうびんポスト、自分で作りました。作るのがたいへんだった。



No.小低3：仙台市立寺岡小学校1年生 石川 主馬 (いしかわ かずま)

作品名：「森の虫かご」

作品の説明：木の枝で作った虫かごの中には今年採集した虫の標本が入っています。



No.小低6：涌谷町立麓岳白山小学校2年生 米谷 奏斗 (まいや かなと)

作品名：「カブト虫とクワガタ」

作品の説明：木の皮と木の枝を使ってカブト虫とクワガタを作りました。



No.小低7：栗原市立栗駒小学校2年生 熊谷 収 (くまがい しゅう)

作品名：「かぶとむし」

作品の説明：羽を丸くするためにすきまに木をつめて、せっちゃくざいでうめたところです。



No.小低9：登米市立石越小学校1年生 佐藤 楓音 （さとう かのん）

作品名：「あなのなかのりす」

作品の説明：森にいるりすをつくりました。どんぐりのかわりにまつぼっくりをつかいました。



No.小低10：登米市立西郷小学校2年生 山口 風雅 （やまぐち ふうが）

作品名：「わりばし 家」

作品の説明：お父さんと、「かっこいい家を作ろう」と、わりばしをたくさんつかって作りました。



No.小低12：東松島市立鳴瀬桜華小学校2年生 熊谷 蓮弥 （くまがい れんや）

作品名：「ばあばの家」

作品の説明：わりばしを切らないで家をつくりました。やねをくふうしてつくりました。



中学年（3～4年生）の部 [出典：14作品]

No.小中2：角田市立藤尾小学校4年生 佐藤 ひいろ （さとう ひいろ）

作品名：「木パンバーガー」

作品の説明：パンに小さな木くずをつけました。つけるのにくろうしました。



県知事賞

No.小中7：栗原市立鶯沢小学校3年生 小林 太一 （こばやし たいち）

作品名：「ネコと森の動物」

作品の説明：これはキャットタワーです。森に住んでいる動物たちと猫と一緒に遊んでいる感じに仕上げました。



教育長賞

No.小中6：大崎市立川渡小学校4年生 佐藤 瑚々奈 （さとう ここな）

作品名：「わくわくクレーンゲーム」

作品の説明：むずかしかったところは、糸をまくところです。糸のまきかたがわからなかったからです。



教育長賞

No.小中1：川崎町立川崎小学校3年生 相原 蒼翔（あいはら あおと）

作品名：「木のろうそく立てと木琴」

作品の説明：海でひろった木と貝を組み合わせて、バランスを考えて作りました。



宮城木材文化ホール運営委員長賞

No.小中5：大崎市立川渡小学校3年生 高橋 雪乃（たかはし ゆきの）

作品名：「東京アクセサリーボックス」

作品の説明：いろいろな種類の木をつかって作りました。がんばったところは木をのこぎりで切ったところです。むずかしかったのはフェルトを切るところです。



宮城県木材協同組合理事長賞

No.小中4：仙台市立中山小学校4年生 成澤 建一郎（なりさわ けんいちろう）

作品名：「木で作ったサッカーボール」

作品の説明：正六角形と正五角形を正確に切り出して、ていねいにニスをぬり組み立てました。



宮城県木材同友会会長賞

No.小中3：仙台市立折立小学校3年生 三塚 陸帆 （みつつか りくほ）

作品名：「ねずみハウス」

作品の説明：ねずみが洗濯物をほしたり，地下で遊んだりしています。工夫した所は，木をあまりけずらず，そのまま使ったことです。



No.小中8：栗原市立栗駒小学校3年生 菅原 聖斗 （すがわら まさと）

作品名：「わに」

作品の説明：ボンドをわざと緩くして，口がうごくように工夫した。



No.小中9：登米市立西郷小学校3年生 高橋 椿 （たかはし つばき）

作品名：「つばきの時計」

作品の説明：木をつばきの花の形に切ってほりました。大好きなつばきの花を時計にしました。



No.小中10：登米市立加賀野小学校4年生 千葉 結菜 （ちば ゆいな）

作品名：「ねこのおぼん」

作品の説明：取っ手をねこの形にするために電動のこぎりで切りました。矢羽板を使って、模様がきれいにできるようにしました。



No.小中11：東松島市立鳴瀬桜華小学校4年生 櫻井 康晴 （さくらい やすなり）

作品名：「クワガタムシ」

作品の説明：材料の木は流木を海から拾ってきたり，庭に落ちていた枝を拾ったりして集めました。その材料を見ていて，クワガタムシに形が似ていたのので，作ろうと思いました。足は体にくっつけるために，マイナスドライバーであなをあけ，ボンドでとめるところがむずかしかったです。



No.小中12：東松島市立矢本西小学校4年生 庄子 愛詩 （しょうじ いとし）

作品名：「私の家」

作品の説明：私は自分の家を作りました。工夫したところは屋根のかわらの部分をまつぼっくりで作りました。私は木を大切にし，自ぜんゆたかで美しい町にしていきたいです。



No.小中13：気仙沼市立鹿折小学校3年生 石川 弘脩（いしかわ こうすけ）

作品名：「昆虫図鑑」

作品の説明：森の中の昆虫たちをイメージして作りました。



No.小中14：気仙沼市立鹿折小学校4年生 菊地 確（きくち たしか）

作品名：「ぼくのカブトムシ」

作品の説明：近くの製材所からもらったはぎれで、大好きなカブトムシを作りました。足は庭の木を使用しました。おじいちゃんの日曜大工の道具も初めて使って、ワクワクしました。



高学年（5～6年生）の部 [出典：15作品]

No.小高3：仙台市立長町小学校5年生 高橋 茉智 （たかはし まち）

作品名：「炭琴」

作品の説明：炭を焼くときには温度が高すぎて灰にならないように気をつけました。



県知事賞

No.小高6：大崎市立東大崎小学校5年生 佐々木 乃々香 （ささき ののか）

作品名：「森のたんじょう会」

作品の説明：木や木の実の特ちょうを活して作りました。



教育長賞

No.小高4：仙台市立東仙台小学校6年生 佐藤 優宙（さとう ゆうぎ）

作品名：「ガレキで作った魚たち」

作品の説明：東日本大震災で流されてきたガレキで作りました。



教育長賞

No.小高1：川崎町立川崎第二小学校5年生 坂田 政道（さかた まさみち）

作品名：「きこりのいす」

作品の説明：2つのパーツを組み合わせていすにします。持ち運びが可能なのでいろいろな所に運ぶことができます。



宮城県木材協同組合長賞

No.小高5：仙台市立茂庭台小学校6年生 熊谷 眞之介（くまがい しんのすけ）

作品名：「森の眞神社」

作品の説明：この神社は、いろいろな願いがかなうものがあればいいなと思い、作りました。材料の木は茂庭台で集めた自然木です。今年の夏は、ずっと雨が降っていたので材料の木を集めるのも、かわかすのもとても苦労しました。工夫したところは、太い木と細い木のバランスを考えて作ったところです。作ってみて、細かい部分が多かったので切ったりつけたりする作業がとても大変でしたが、出来上がってみると、すてきな作品に仕上がって、とても達成感がありました。



宮城県木材同友会会長賞

No.小高11：登米市立石越小学校6年生 千葉 美沙希（ちば みさき）

作品名：「ピーキーランド」

作品の説明：大好きなインコのピーとキーの遊園地をつくりました。



宮城木材文化ホール運営委員長賞

No.小高2：角田市立西根小学校6年生 渡邊 陽香（わたなべ はるか）

作品名：「森の中の鳥さんたち」

作品の説明：えさを運んでくる親鳥を待っている小鳥と森の様子を表現しました。



No.小高7：加美町立鹿原小学校5年生 矢瀧 そら（やたき そら）

作品名：「鳥の巣」

作品の説明：鳥は松ぼっくりと葉っぱでつくりました。卵をどんぐりでつくったのもポイントです。本物に見えるように工夫しました。



No.小高8：栗原市立栗駒小学校5年生 千葉 結奈（ちば ゆな）

作品名：「からくりの貯金箱」

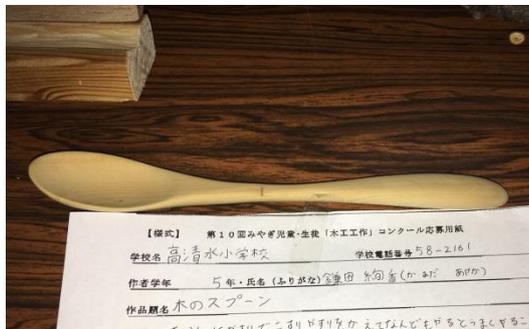
作品の説明：お金を入れても出せなくなるように作りました。理由はいっぱいお金を入れたいからです。貯金箱の中のし
くみは、お金を入れると重さで紙が動いてしたまで落ちるようになっています。



No.小高9：栗原市立高清水小学校5年生 鎌田 絢香 (かまだ あやか)

作品名：「木のスプーン」

作品の説明：さいしょにやすりでこすり，やすりをかえてなんどもやるとうまくやることができました。とてもつかれました。



No.小高10：登米市立石越小学校6年生 浅野 由宇 (あさの ゆう)

作品名：「譜面台」

作品の説明：楽譜の角度を変えられるようにしました。



No.小高12：石巻市立須江小学校5年生 野田 幸希 (のだ こうき)

作品名：「青いイス」

作品の説明：お父さんに教わりながら工具を使って木を切り，電動ドライバーでビスを打ちました。そして青いペンキで仕上げました。



No.小高13：東松島市立鳴瀬桜華小学校6年生 遠藤 樹 (えんどう いつき)

作品名：「かっこいいコインケース」

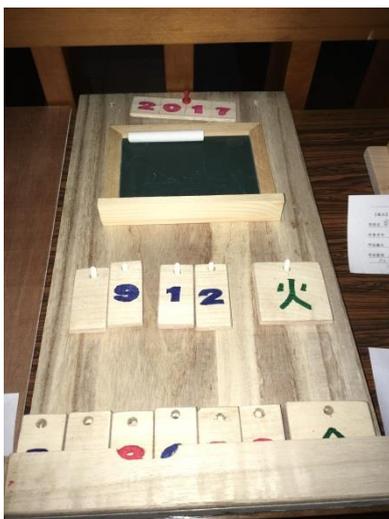
作品の説明：千円さつや百円玉を簡たんに入れることができます。ニスをぬってかっこよく仕上げました。



No.小高14：気仙沼市立津谷小学校5年生 佐藤 健太郎 (さとう けんたろう)

作品名：「木のカレンダー」

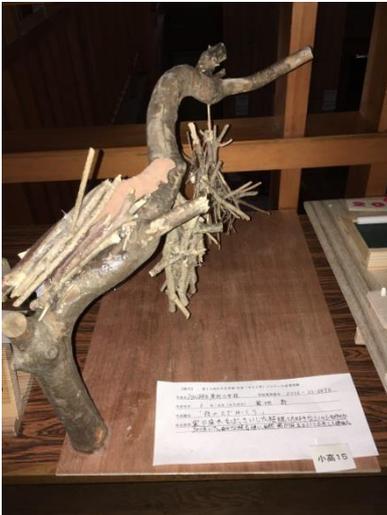
作品の説明：板を切るのと、穴をあけるのを頑張りました。1日毎に日づけや曜日をかえられるところや、メモが書けるように黒板をつけたところを工夫しました。



No.小高15：気仙沼市立鹿折小学校6年生 菊地 新（きくち あらた）

作品名：「枝の上でゆっくり」

作品の説明：家の庭木をばっさいした枝を見て大好きなミノムシを作りたくなりました。色々な枝を使い、自然観が出るように工夫して作りました。



特別支援学校の部 [出典：1作品] ※高学年の部と一緒に審査を行った

No.小高16：仙台市立田子小学校6年生 大枝 奈々（おおえだ なな）

作品名：「えんぴつ立て」

作品の説明：飾りをつけるときに、手がふるえてしまい、難しかったけど、でき上がっていくのが、うれしくて、楽しかったです。



宮城県木材同友会会長賞